

# 小牧市地域公共交通網形成計画

## —概要版—



平成30年3月

小牧市

# 1. 小牧市地域公共交通網形成計画について

## ■ 策定の背景

本市では、平成23年3月に小牧市総合交通計画を策定し、目指すべき将来像の実現に向け、デマンド交通実証実験運行やこまき巡回バスの再編等の取り組みを実施してきました。

その後、小牧市都市計画マスタープラン中間見直しや小牧市立地適正化計画の策定により、今後のまちづくりの姿を定めました。さらに、観光振興の重要性や、超高齢社会の到来による公共交通に対する福祉的な役割が増している等、小牧市内の社会的動向が変化しています。

このような背景を踏まえ、小牧市総合交通計画の内容をベースとしながら、まちづくり、観光振興、福祉施策と連携し、持続可能な公共交通ネットワークを形成するため、「小牧市地域公共交通網形成計画」を策定することとしました。

### 小牧市総合交通計画(平成22年度～32年度)

#### 【国の動向（各交通分野に関する方針等）】

- ・交通政策基本法の制定
- ・地域公共交通活性化再生法の改正
- ・バリアフリー法の改正
- ・エコまち法の制定

#### 【交通を取り巻く環境の変化】

- ・本格的な人口減少時代の到来
- ・都市間競争の進展
- ・ノーマライゼーションの理念の浸透
- ・エネルギー・地球温暖化に関する意識の高揚

#### 【小牧市の公共交通に関する取り組み】

- ・中央道桃花台バス停前ロータリーの整備
- ・デマンド交通実証実験運行
- ・味岡駅、小牧原駅のバリアフリー化
- ・こまき巡回バスの再編 等

#### 【小牧市のまちづくりに関する取り組み】

- ・小牧市都市計画マスタープラン中間見直し
- ・小牧市立地適正化計画の策定
- ・田県神社前駅西駅前広場の整備 等

### 小牧市地域公共交通網形成計画(平成29年度策定)

## 2. 小牧市地域公共交通網形成計画策定に係る課題整理

#### 小牧市総合交通計画策定以降の公共交通の現状

- ・小牧市総合交通計画の進捗状況
- ・地域特性と公共交通の現状
- ・各種ニーズ調査結果

#### 小牧市総合交通計画における公共交通の問題と課題

- ・まちづくりからみた問題・課題
- ・公共交通の利用促進における問題・課題
- ・生活交通の確保からみた問題・課題

#### まちづくりに関する計画や観光振興の状況

- ・小牧市都市計画マスタープラン
- ・小牧市立地適正化計画
- ・観光振興 等

まちづくりからみた問題・課題	<p>鉄道及びバス交通による公共交通軸の形成、及び拠点を中心とする公共交通ネットワークの構築が必要です。</p> <p>過度な自動車利用から公共交通利用への転換が必要です。</p> <p>上位・関連計画との連携・連動を図り、公共交通の視点からまちづくりに関する計画や観光振興を支援する施策が必要です。</p>
公共交通の利用促進における問題・課題	<p>市内交通結節点において、乗り継ぎ時間に考慮したダイヤ設定、及び乗り継ぎバス停等の待合環境整備など、乗り継ぎ機能の強化・充実が必要です。</p> <p>市内企業の従業員に対する通勤時の公共交通利用の促進が必要です。</p> <p>公共交通ネットワークの構築にあたっては、名古屋市への行きやすさに配慮が必要です。</p> <p>市外からの来訪者にも分かりやすい乗継情報や案内の提供が必要です。</p> <p>市内教育機関の学生・生徒に対する通学時の公共交通利用の促進が必要です。</p>
生活交通の確保からみた問題・課題	<p>路線の機能や役割に応じたサービス確保の妥当性の評価・検証及び必要に応じて見直す仕組みが必要です。</p> <p>高齢者人口の増加や公共交通の乗降状況を考慮した車両の導入、利用者の歩行者圏域等を考慮したバス停設置等が必要です。</p> <p>適正な受益者負担に基づくこまき巡回バス運賃の設定、福祉施策との調整を踏まえた料金割引制度の運用、地域特性を踏まえたサービスの検討が必要です。</p> <p>公共交通の評価・検証にあたっては、公共交通全体としてのネットワーク評価の実施と、評価結果等を踏まえた見直し方針の設定が必要です。</p>

### 3. 小牧市地域公共交通網形成計画の基本的な方針と目標

#### ■基本理念

本計画で定める基本理念は、小牧市総合交通計画で示される基本理念を継承しながら、まちづくりに関する計画や観光振興との連携をより明確にし、地域公共交通の確保・維持・改善を目指すものとします。

#### “地域の活力と交流を育み、地域を支える持続可能な交通体系”

～集約型市街地形成を誘導し、過度に自動車に依存することのない暮らしを実現すべく、公共交通による最低限の移動が確保され、さらに市民が進んで公共交通を活用し交流することにより、必要な公共交通ネットワークを維持・存続する持続可能な交通体系の構築を目指します。～

#### ■将来像・基本方針

本計画の将来像及び基本方針についても、基本理念と同様に、小牧市総合交通計画で定めた将来像を基本的に継承しながら整理します。

##### 将来像1 活力あるまちづくりを支える交通体系

- 基本方針1-① 小牧市内の拠点相互の連携強化に資する交通体系の構築
- 基本方針1-② 中心拠点の活性化を支援する交通体系の確立
- 基本方針1-③ 集約型市街地形成を支援する交通体系の構築

##### 将来像2 持続可能な交通体系

- 基本方針2-① 自動車交通に偏りすぎない環境にやさしい交通体系の構築
- 基本方針2-② 経済的に維持が可能で、安定的・持続的な交通サービスが提供できる交通体系の構築

##### 将来像3 地域を支える交通体系

- 基本方針3-① 行政による必要最低限の交通サービスの提供
- 基本方針3-② 高齢者や障がい者等の移動制約者を含む全ての人が利用しやすい交通体系の構築

##### 将来像4 交流を促す交通体系

- 基本方針4-① 周辺都市と連携する交通体系の構築
- 基本方針4-② 観光需要にも対応した交通サービスの提供

#### ■計画の区域

本計画の計画区域は、小牧市全域とします。ただし、市民の移動実態等を視野に入れ、区域外についても当該自治体等と連携して事業を行うものとします。

#### ■計画期間

本計画については、本市の上位関連計画等との整合性を図りながら、おおむね20年後の都市の姿を展望しつつ、公共交通に対する社会情勢の変化などにも対応するため、5年後である平成34年度を目標年次とし、計画期間は5年間（平成30～34年度）とします。

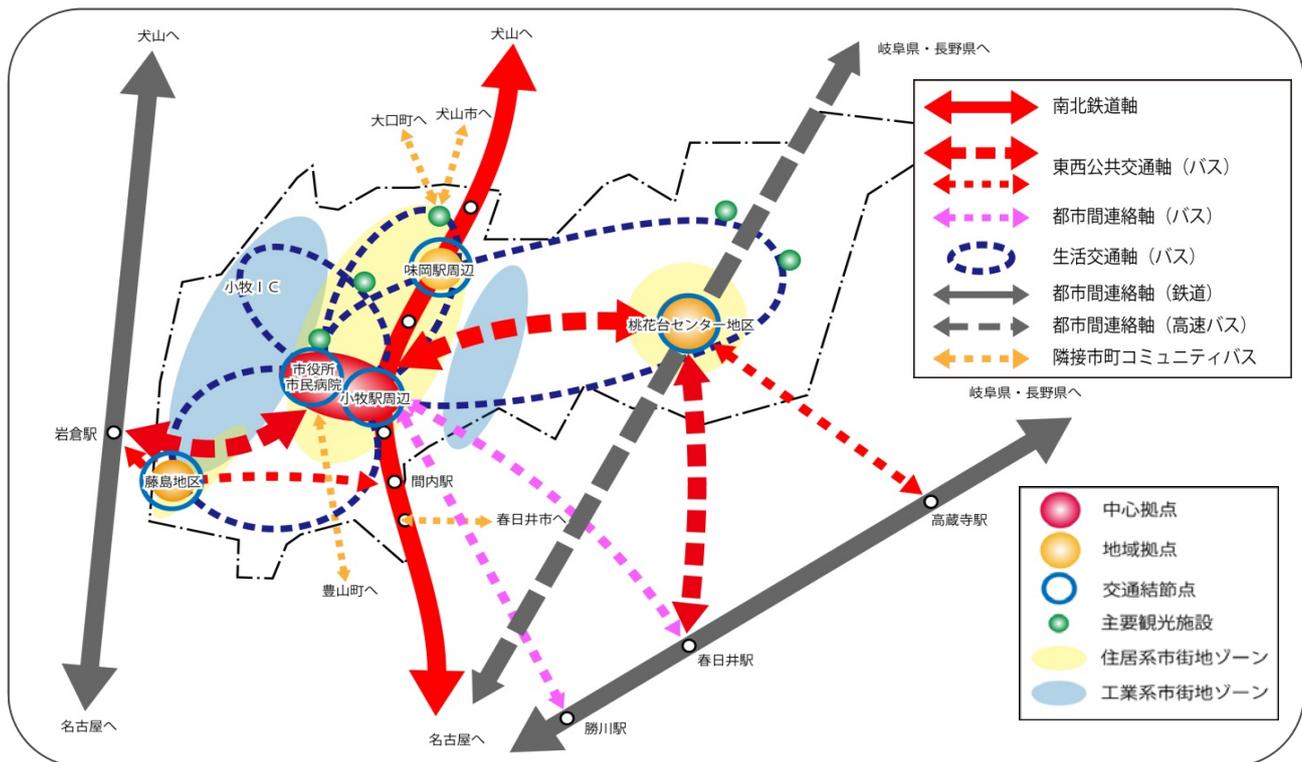
#### ■計画の目標

本計画における将来像及び基本方針の達成度を検証するため、各基本方針に対応した目標を設定します。

基本方針		目標
1-①	1-1	拠点相互の公共交通利用者の増加
1-②	1-2	中心拠点における鉄道・バス乗車人数の増加
1-③	1-3	地域拠点における鉄道・バス乗車人数の増加
2-①	2-1-1	公共交通の利用頻度の増加
	2-1-2	通勤・通学目的での公共交通利用者割合の増加
2-②	2-2	市補助路線及びこまき巡回バスの収支率の改善
3-①	3-1	公共交通徒歩圏域人口カバー率の維持
3-②	3-2	高齢者や障がい者等の公共交通に対する不満足度の改善
4-①	4-1-1	市外への乗り継ぎ利用者のバスに対する不満足度の改善
	4-1-2	小牧市内の各拠点から名古屋市への移動時間の短縮
4-②	4-2	観光施設の最寄り駅・最寄りバス停の乗車人数の増加

## ■公共交通体系のイメージ図

将来像及び基本方針の達成により実現を目指す公共交通体系のイメージ図を示します。



## 4. 目標を達成するために行う事業・実施主体・スケジュール

### 〈施策1〉公共交通ネットワークの構築

公共交通ネットワークの構築にあたり、公共交通を分類し、その分類ごとに交通サービス確保の考え方を整理します。その考え方にに基づき公共交通ネットワークを構築します。

路線	役割	該当路線
南北鉄道軸	公共交通の軸として重要な鉄道軸であり、小牧駅周辺の中心拠点と味岡駅周辺の地域拠点等の拠点間連携や、名古屋市・犬山市方向への都市間移動ニーズへの対応を図る。	名鉄小牧線
東西公共交通軸 (バス)	東西市街地の連携強化に資するバス軸であり、小牧駅周辺の中心拠点と桃花台センター地区及び藤島地区の地域拠点等の拠点間連携や、春日井市・岩倉市方向の都市間移動ニーズへの対応を図る。	名鉄バス路線バス 間内・岩倉線 岩倉線、桃花台線 春日井・桃花台線 桃山線 あおい交通路線バス ピーチバス 桃花台バス
都市間連絡軸 (バス)	南北鉄道軸、東西公共交通軸(バス)、都市間連絡軸(鉄道)と一体となって、小牧市内の拠点から結びつきの強い都市を結ぶ広域移動ニーズへの対応を図る。	名鉄バス路線バス 小牧・勝川線 春日井市内線
生活交通軸 (バス)	地域の特性に応じて各居住地と小牧市内の拠点を結び、小牧市内の拠点へのアクセス利便性向上と中心拠点内のモビリティの向上を図る。	こまき巡回バス 幹線系路線 支線系路線
都市間連絡軸 (鉄道)	東西公共交通軸(バス)や都市間連絡軸(バス)と接続し、広域移動ニーズへの対応を図る。	市外の鉄道
都市間連絡軸 (高速バス)	南北鉄道軸、東西公共交通軸(バス)と一体となって、小牧市内の拠点から結びつきの強い都市を結び、広域移動ニーズへの対応を図る。	近距離高速バス 名古屋・桃花台線 中央道桃花台バス停発着路線 高速バス 中央道桃花台バス停発着路線
隣接市町 コミュニティバス	小牧市内を運行する公共交通と連携し、本市と隣接市町間の移動ニーズへの対応を図る。	犬山市コミュニティバス楽田西部線 とよやまタウンバス北ルート
タクシー	個別の移動ニーズへの柔軟な対応を図るとともに、鉄道やバス路線が運行していない地域や時間帯における移動ニーズへの対応を図る。	あおい交通 小牧タクシー 名鉄西部交通

実施する事業、実施主体		実施スケジュール				
		現況	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
1-1	路線の役割や交通サービス確保の考え方に基づく運行の実施 【名古屋鉄道、名鉄バス、あおい交通、小牧市】	実施中	継続実施			
1-2	こまき巡回バスの平日用、土日祝日用ダイヤの設定 【小牧市】	-	検討・実施			
1-3	各鉄道駅へのアクセス利便性の向上 【名鉄バス、あおい交通、小牧市】	実施中	改善検討・実施			
1-4	隣接市町コミュニティバスとの連携した運行※ 【犬山市、豊山市、小牧市】	実施中	改善検討・実施			
1-5	名鉄小牧線の利便性向上 【小牧市】	実施中	継続実施			

※隣接市町コミュニティバスの小牧市内への新規乗り入れにあたっては、乗り入れ路線を運行する自治体との調整を図る

## 〈施策2〉交通結節機能の強化

中心拠点及び地域拠点を基幹とした公共交通ネットワークの構築により公共交通相互の連携を図るため、各拠点内の主要駅及び主要バス停を交通結節点と設定し、交通結節機能の強化を図ります。

### 交通結節点

#### <中心拠点(小牧駅周辺から市役所・小牧山周辺の一帯)>

小牧駅、小牧市役所、小牧市民病院

#### <地域拠点(味岡駅周辺)>

味岡駅

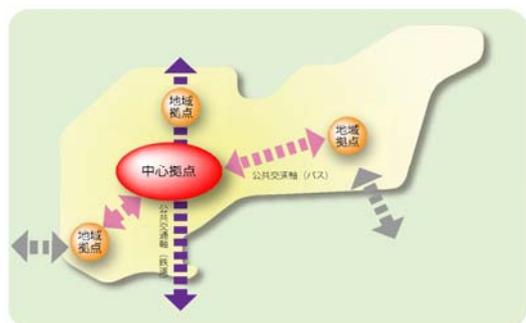
#### <地域拠点(桃花台センター地区)>

桃花台センター、中央道桃花台

#### <地域拠点(藤島地区)>

藤島

都市の骨格構造(イメージ)



実施する事業、実施主体		実施スケジュール				
		現況	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
2-1	小牧市民病院、桃花台センター及び中央道桃花台バス停前ロータリーのバス停の集約化 【名鉄バス、あおい交通、小牧市】	-	検討・実施			
2-2	交通結節点での乗り継ぎを考慮したダイヤ設定 【名古屋鉄道、名鉄バス、あおい交通、小牧市】	実施中	改善検討・実施			
2-3	交通結節点での待合環境の充実 【小牧市】	実施中	継続実施			
2-4	交通結節点での乗り継ぎに関する不安の解消 【小牧市】	実施中	継続実施			

## 〈施策3〉公共交通の利用促進

公共交通をより利用してもらうため、利用促進策を4つの視点「情報提供の拡充」、「利用者の拡大」、「利便性の向上」、「観光との連携強化」にて整理し、それぞれの視点に基づき事業を実施します。

### 1) 情報提供の拡充を図る事業

公共交通利用者にとって、よりわかりやすく情報の得やすい公共交通を目指します。

実施する事業、実施主体		実施スケジュール				
		現況	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
3-1	公共交通マップや時刻表による情報提供 【小牧市】	実施中	拡大検討・実施			
3-2	多様なツールによる情報提供 【小牧市】	実施中	拡大検討・実施			

## 2) 利用者の拡大を図る事業

公共交通の新規利用者の開拓や、市民の公共交通を支える意識を醸成し、身近な公共交通を目指します。

実施する事業、実施主体		実施スケジュール					
		現況	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度
3-3	モビリティ・マネジメント 【小牧市】	実施中	拡大検討・実施				
3-4	地域や学校との連携 【名鉄バス、あおい交通、小牧市】	実施中	拡大検討・実施				
3-5	交通事業者との連携 【名鉄バス、あおい交通、小牧タクシー、名鉄西部交通、小牧市】	実施中	拡大検討・実施				
3-6	未利用者へのPR 【小牧市】	-	検討・実施				

## 3) 利便性の向上を図る事業

すべての利用者にとって使いやすい公共交通を目指します。

実施する事業、実施主体		実施スケジュール					
		現況	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度
3-7	鉄道駅のバリアフリー化 【名古屋鉄道】	実施中	継続実施				
3-8	駅前広場及び自転車等駐車場の整備 【小牧市】	実施中	継続実施				
3-9	交通系ICカード利用環境の整備 【名古屋鉄道、名鉄バス、あおい交通、小牧市】	実施中	拡大検討・実施				

## 4) 観光との連携強化を図る事業

公共交通と観光振興の連携強化を図ります。

実施する事業、実施主体		実施スケジュール					
		現況	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度
3-10	観光振興にかかるPR 【小牧市】	-	検討・実施				
3-11	観光施設との連携 【小牧市】	-	検討・実施				

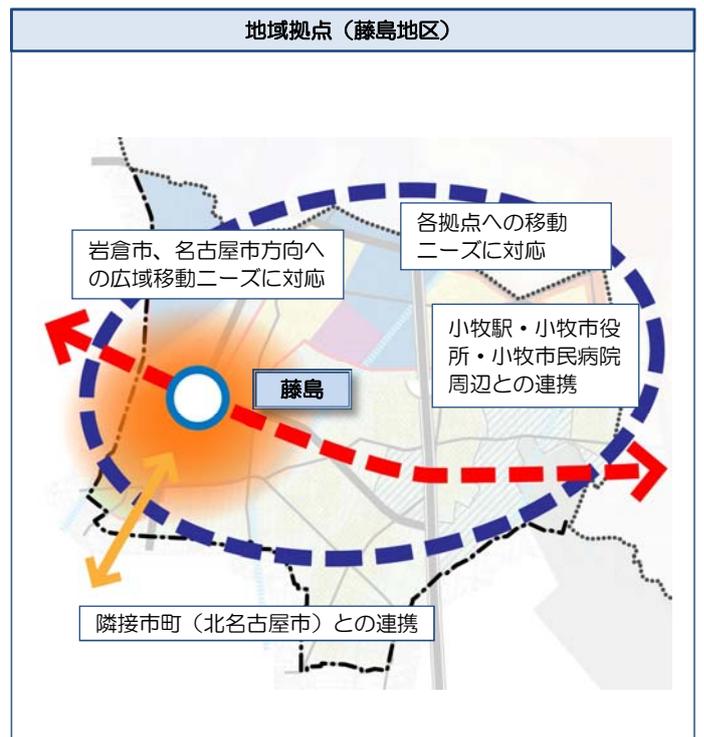
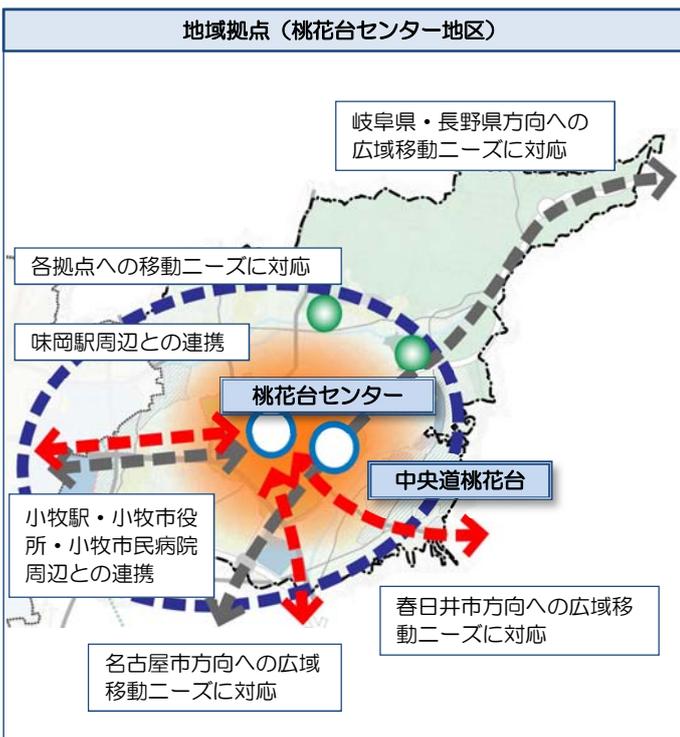
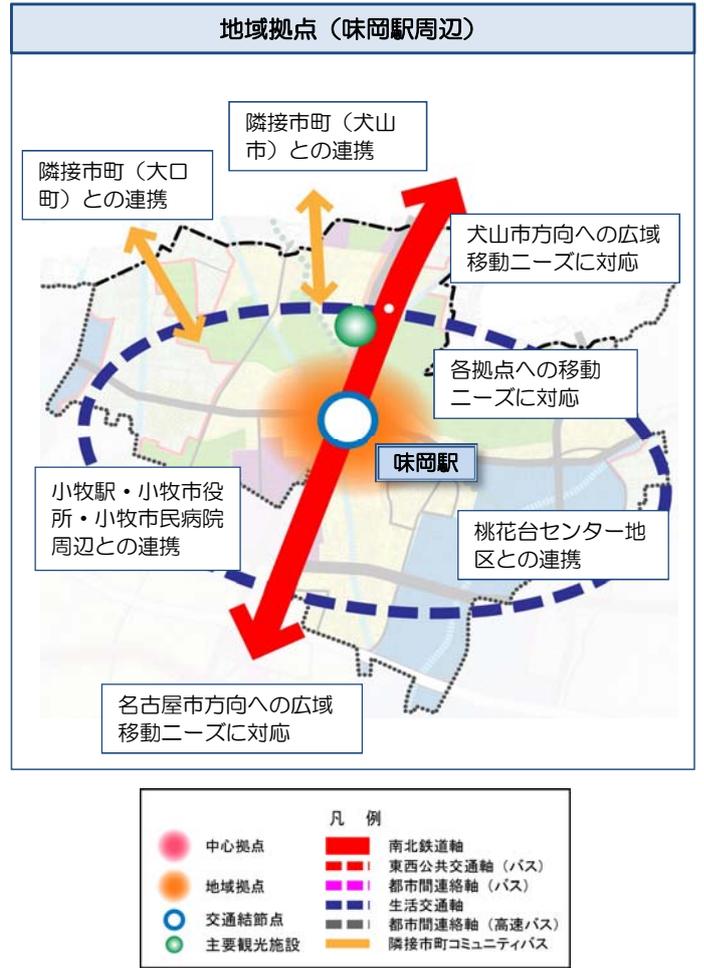
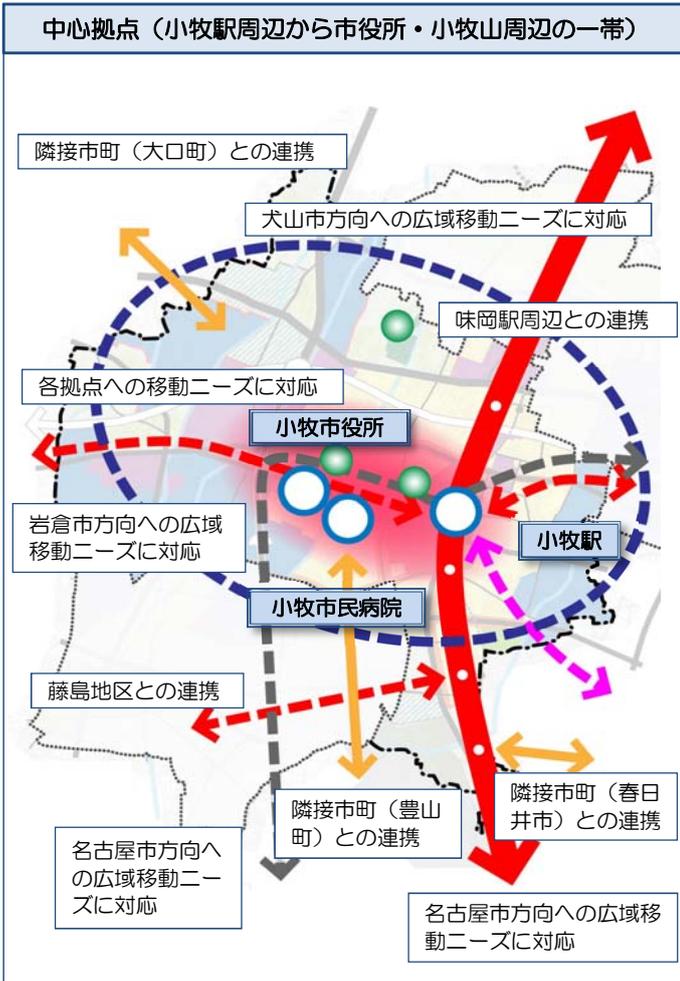
### 〈施策4〉持続可能な交通サービスの提供

路線の役割に応じた交通サービスが提供できているのかについて検証するとともに、経済的な視点から、福祉施策など他の施策と、費用対効果等の様々な角度で比較・検証しながら、安定的、持続的なサービス提供をするための仕組みを構築します。その仕組みに基づき、持続可能な交通サービスの提供を目指します。

実施する事業、実施主体		実施スケジュール					
		現況	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度
4-1	公共交通ネットワークの見直しの仕組みに基づく対応策等の実施 【名古屋鉄道、名鉄バス、あおい交通、小牧タクシー、名鉄西部交通、小牧市】	-	実施				
4-2	運賃体系のあり方の検討 【名古屋鉄道、名鉄バス、あおい交通、小牧タクシー、名鉄西部交通、小牧市】	-	検討・実施				
4-3	こまき巡回バスの収入源の確保 【小牧市】	実施中	拡大検討・実施				

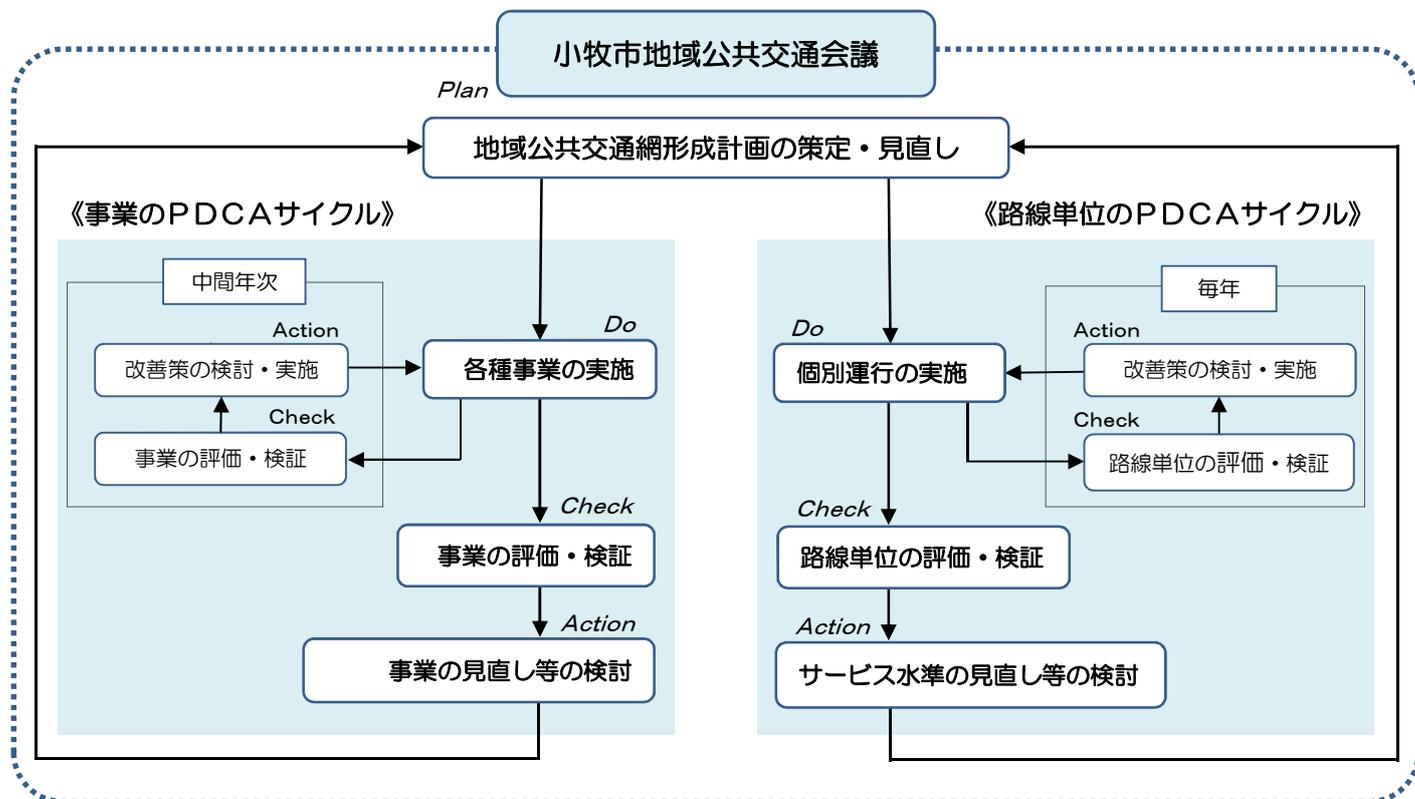
## 5. 拠点別の将来像

4つの施策を踏まえ、拠点別に事業を整理し、今後目指すべき将来像を整理します。



## 6. 計画の達成状況の評価

本計画の達成状況を検証するため、「事業のPDCAサイクル」、「路線単位のPDCAサイクル」の2つの視点に基づき、評価を実施します。その結果に基づいて、各主体が相互に連携を図りながら、地域公共交通を維持、活性化していくものとします。



**発行日** 平成30年3月

**問い合わせ先** 小牧市都市建設部都市政策課

〒485-8650 愛知県小牧市堀の内三丁目1番地

**TEL** 0568-76-1138 (直通)

**FAX** 0568-71-1481

**E-mail** toshi@city.komaki.lg.jp

**HP** <http://www.city.komaki.aichi.jp/>